



湯河原ロータリークラブ WEEKLY REPORT



2019年12月20日(金) 天気：くもり
例会 第2791回 合唱：それこそロータリー

会長 平間 章弘
幹事 室伏 学

事務所：神奈川県足柄下郡湯河原町宮上 566 湯河原温泉観光協会内
TEL 0465(64)1234 FAX 0465(63)1716
例会場：ニューウェルシティ湯河原 静岡県熱海市泉 107
TEL 0465(63)3721 FAX 0465(63)6401
例会日：毎週金曜日 12:30～13:30

会長挨拶

本日は令和最後の例会であります。本年は私にとっては思いもよらなかった 2 回目の会長就任となりましたが、会員の皆様の温かいご協力により、不甲斐ない私がこの半年間何とか職責を全うすることが出来ました。本当にありがとうございました。

さて、本日は皆様にクリスマスケーキをお配りいたしますが、この「苺をのせたクリスマスケーキ」というものは、日本の不二家が始まりと言われます。

アメリカでは「ドライフルーツケーキ」を食べますが、それほど美味しいものではないので、あまり有り難くないというアメリカ人も多いようです。これに反し食の都フランスでは「ブッシュドノエル」が有名ですが、これはイエスキリストが生まれた際、赤ん坊が風邪をひかないようにする為に暖炉に薪をくべて火を起こした事に由来するという説があります。また、ドイツでは「シュトーレン」という、これもよく知られたケーキを食べますが、形から「坑道」という意味があり、また、イエスの産着になぞられたともいわれます。イタリアでもシュトーレンに似た「パントーネ」というケーキを、そしてイギリスではドライフルーツ素材で作られ、少し発酵させた「クリスマスプディング」を食べますが、これもまたあまり美味しいものではないようです。何と云っても一番美味しいのは日本のクリスマスケーキですね。メリークリスマス！

幹事報告

ガバナーより

1. 「職業奉仕」卓話者派遣のお知らせ
派遣日時：2月14日(金)12:30～13:30
卓話者：荒木稔地区職業奉仕委員（小田原城北RC）

湯河原町長より

1. 新年賀詞交換会のご案内
日時：1月6日(月)午後4時～
場所：町民体育館及び防災コミュニティセンター
会費：2,000円

小田原青年会議所より

1. 賀詞交歓会のご案内
日時：1月6日(月)18:30～21:30
場所：湯本富士屋ホテル
登録料：7,000円
回答期限：12月10日(火)

湯河原温泉観光協会より

1. 湯河原町経済三団体新年合同賀詞交歓会の開催について
日時：1月27日(月)17:00 受付
場所：湯河原観光会館 大会議室
回答期限：1月15日(水)

連絡事項

1. 次週は、特別休会となります。1月の例会は、3日規定により休会、10日夜間例会（例会場は伊藤屋）、17日通常例会、24日IM合同例会で、31日の通常例会となります。尚、10日のスケジュールは、定例理事会が17時15分～30分、例会が17時35分～17時55分、新年懇親会を18時より開催いたします。会費は10,000円です。また、1月17日は第3回目の会費の集金日となりますので皆様ご協力をお願いします。

出席報告	ゲスト 0名 ビジター 0名	会員 24名
	欠席 3名(免除者 1名)	前回の修正出席率 73.91%
	出席率 87.50%	前々回の修正出席率 83.33%

事前メイクアップ 1名

会員誕生日 山本明峰君 (12/30)

西山敦君

12月18日、NHKBSプレミアムの旅ラン番組でつるの剛士と一緒に出演させていただきました。

佐東丈介君

15日、東京競馬場にて関東高等学校馬術大会にて孫娘が優勝しました。

クリスマスケーキをいただいたので全員でスマイル。

2019年最後の例会なので全員でスマイル。

卓話：西山 敦君

新年を迎えるにあたっての神まつりについて

令和元年も残すところ10日余りとなり、新年を迎える準備も始めなければならぬ時期となりました。

今日は暮から正月を迎えるための準備や神祀りのことについてお話しします。

今年は御代替わりが行われましたので、大嘗祭の事にも触れたいと思います。

準備について

注連縄(しめなわ)七五三縄とも書く

注連縄の張ってある内側は神聖な場所を表す。

ごぼう締めは、太いほうを右側にする。シメを4枚つける。

一般に神前に使う縄等は左ないにする。

(左ないの見方は藁をよった溝がNの斜め線と同方向になっている。)

シメ(四手)の切り方

半紙を半分に切りそれを半分に折り、折り目を上にし横を四等分して交互に2/3切込みを入れる。

続いて家庭での神まつりについてお話しします。

私たちの幸福の根本は家庭の安泰にあるといえます。

一家が揃って、神棚の前で心を込めて拝礼し、神に感謝するとともに、家族の除災と招福を祈り、加護を戴けるようお祈りする事は、祖先より受け継がれ貫かれてきた美風といえる。家庭において神棚をお祭りする事は、勿論家族にとって神を敬うことですが、日本古来の民俗信仰である神道の理念を実践する事でもあります。明治天皇の御製に「目に見えぬ 神にむかひて はぢざるは 人の心の まことなりけり」というお歌がありますが、私たちの神に対する気持は、このお歌に言い尽くされていると思う。私利私欲を捨て、協調や和の精神を社会のために奉仕し、常に清い心を培っていく事が、日本人の生活の規範であり理想とされてきた。

家庭での神祭は家族一人一人の幸福はもとより家庭安泰のために不可欠なものであります。

神棚のまつり方

向き、場所・・・南か東向き、仏壇は神棚より低くして東向き。

あまり下も上も通らない所。一家の中心になる神聖な所であるから清浄で静かな高い所、同時に家族にとって親しみやすい明るいところ・毎日お供えしたり拝むのに都合の良い所

注連縄・・・神聖な場所を表すために用いられる。ゴボーじめはあみ始め(太い方)が向って右(上位・神座から見て左側)になるように飾る。

□紙垂・シメは普通4枚、または偶数枚(縄が長い時)

雲板・・・雲の形をしたもの→魔除、神棚の上を人が通る場合は半紙に墨で雲と書いて天井に張る、神棚の上にもう一枚天井を張ってもよい。

神札(おふだ)・・・神宮の大馬・氏神様の神璽(しるし)を遥拝する

神札(おふだ)の祀り方・・・三社造りの場合(扉が三つ)、扉が一つの場合

神饌・・・米・塩・水(毎日) 加えて神酒・その他台数を多くする(一日・十五日) 到来ものその都度

神饌の順位・・・米、神酒、乾物、魚、野菜、果物、塩、水

供え方の順位・・・神座に近い正面、左側(向って右)、右側(向って左)

手前も同様

喪中の時・・・家族が亡くなりお葬式を出す場合、ただちに神棚のお祭を中断する。

一般に神棚の前に家族以外の人に半紙を張ッてもらい毎日のお祭を中止し亡くなった方の靈魂を祭る事に専念する。親が亡くなった時、昔は一年間謹み喪に服したが、現在は、五十日祭が済んで忌明けとなった時に神棚のお祭を再開する。(半紙を除きお札を神棚に納める。)

次に大嘗祭のことについて

御代替わりがあったその年の新嘗祭のみ(普通の歳は11月23日)は大嘗祭として皇居内に悠紀殿・主基殿を建築し新天皇が夕刻6時半からと深夜12時半からの2回新穀を神々に供え、ご自身も食する行事を行う。今年は11月14日、15日に斎行されました。

以上正月に向かったの行事や神祭り、御代替わりの時のみに行われる大嘗祭について取り上げてみました。